

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	柵津地域の名所、景勝地ガイド冊子の作成と案内人の育成事業
事業主体 (連絡先)	柵津地域づくりの会 東御市柵津 917-4
事業区分	(3)教育、文化・スポーツの振興に関する事業 (8)その他地域の元気を生み出す
事業タイプ	ソフト
総事業費	621,100円 (うち支援金: 465,000円)

事業内容

柵津地域の史跡、名所景勝地を100箇所掲載した携帯型ガイドブックの作製と、それを利用した案内人の養成を行った。ガイドブックは各場所のイラストを挿入し、モデルコースと正確な地図も添付した。3000部作成し、地域世帯に無料配布し、残部は向こう5年間の地域巡り事業に使用、また地区外希望者に無料配布。

案内人は20名を養成し、地域巡りイベントや学校の地域案内時に活躍してもらおう。



【ガイドブック】

【目標・ねらい】

- ① 適切なガイドブックの作製
- ② 10人の案内人の育成
- ③ 郷土愛を育む
- ④ 地域の活性化と外部へ情報発信

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 大人から子供まで、分かり易く皆が親しみを感じるガイドブックができた。
2. 20人の案内人を育成できた。
3. ガイドブック発刊が報道されてから地区内、市内、市外から大変多くの配布希望の問い合わせがあった。地区内のひとはこのガイドブックに愛着をもってくれ、地区外の人はこのガイドブックと、柵津地区に興味を抱いてくれた。

※自己評価 【A】

【理由】 満足のいくガイドブックができ、また内外に非常に好評であった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

毎年2～3回、地域巡りを実施し、ガイドブックを活用していく。
また案内人は更なる研鑽を重ねていく講座を開く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある